

子ども部会 会議録

会 議 名	令和元年度 第9回 子ども部会		
日 時	令和2年1月21日（火曜日） 午前10時05分～午前11時25分		
会 場	始良庁舎 本館入札室		
出 席 者	構成者	部会長、部員14人、部員代理1人	
	職員等	長寿・障害福祉課 基幹相談支援センター（事務局） 3人	
	傍聴	なし	
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 部会長あいさつ 3 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> (1) 第8回子ども部会について 4 協議事項 <ul style="list-style-type: none"> (1) 始すくファイルについて 5 その他 <ul style="list-style-type: none"> (1) 第2回 子ども部会研修会 (2) 令和2年度 子ども部会活動に関するアンケート 6 閉会 		
会 議 結 果 要 旨	<ol style="list-style-type: none"> 4 協議事項 <ul style="list-style-type: none"> (1) 始すくファイルについて <ul style="list-style-type: none"> ・チラシを作成し、活用方法や作成のメリットについて周知を図り活用の向上に取り組んでいく ・継続し紙媒体で配布する ・乳幼児健診時に保健師から紹介する（周知の内容は検討が必要） ・対象者に応じ、薄いファイルもあると良い 		
会 議 経 過 要 旨	<ol style="list-style-type: none"> 2 部会長あいさつ <p>今年度残りの期間で年度内活動の反省、また次年度に向けての話し合いをしていきたいと考えている。</p> 3 報告事項 <p>【事務局説明】 議事録署名 指名</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 第8回子ども部会について <p>（事務局）【会議録・子ども部会で出た始良市の課題 参照】 「多面的な支援」について各機関から挙げた意見を掲載。</p> 4 協議事項 <ul style="list-style-type: none"> (1) 始すくファイルについて <p>（事務局）【始すくファイルの活用状況について説明】</p> <p>平成30年5月に始良市内の子どもに関わる相談支援事業所5箇所へ始すくファイルを計115冊配布。活用状況について今月電話にて聞き取りをおこない、</p> 		

配布率は5割弱。配布状況については事業所によって差がみられた。

(部会長)

始すくファイルを作成するに至った経緯を教えてください。

(部員)

平成28年度から作成について話を進めていたよう。保護者から相談の度に同じことを何度も聞かれる、何を伝えたらよいか分からず内容にばらつきがある。また、保護者の緊急時に子どものことを伝える手段がない、子どもの成長により支援者が変わることによって情報が途絶えてしまうという不安、支援者の横の連携を上手にしてほしいという思いから、情報共有できるファイルの作成に至った。「親の会」の方々に記入を検証していただき作成し、完成後は見直しを行いながら使いやすいものにしていこうということであった。

(部会長)

必要性を理解できた。先行して作成していたA町ではどうだったか。

(部員)

A町でも、保護者から何度も説明をしないといけないという意見があり作成に至った。始良市では配布や周知方法はどのようにしているか。

(事務局)

必ず関わる相談支援事業所から配布する形とした。周知や説明不足もあったかと思う。配布後の保護者からの意見は確認できていない。

(部員)

保護者との接点があり、関わりスタートとなる相談支援事業所が配布するのがよい、ということだったと聞いている。保護者から聞いた意見等ないか。

(部員)

ファイルが厚く使い始めるにはハードルが高いのかもしれない。対象の子どもさんの年齢や発達に応じてファイルの大きさに展開があってもよいのでは。

事業所が作成する個別支援計画や学校の教育支援計画も一緒に綴っていくような声掛けをしていかないと普及は難しいと思う。

(部会長)

形態については検討し、将来的にどのように活用できるかを伝えていく必要がある。紹介するにあたり、相談支援事業所へお願いすることだけでよいか。

(部員)

アプリがあると活用しやすいのではないかと、という意見もあった。

(部員)

A町では特別支援学級、養護学校の子どもさんへ学校にて無料で配布し、不要な際は返却していただくようにしていた。保護者へのプチ研修会、チラシの作成、健診の際に保健師さんから話をさせていただくなどして周知を図った。

(部会長)

特別支援学級の子どもさんにも活用してほしいことを考慮すると、教育委員

会へお願いして配布してもらうこともできるだろう。

(部員)

値段はいくら。

(部会長)

無料。新しく使うには市役所で受け取る、あるいはインターネットで書式をダウンロードしてもらう形になる。保健師から紹介することは可能だろうか。

(部員)

作成当初ファイル利用の対象は療育を利用している方を中心としていたので、内容や保護者への伝え方を検討する必要があると思う。多数のお子さんが受けるので、乳幼児健診が周知の場として良いきっかけにはなると思う。

(部会長)

「障害がある方に限らず『始すくファイル』を活用できますよ」と紹介いただけるとよい。

(部員)

必要な情報をまずは綴ることも活用のスタートとしてはよいのではないか。

(部員)

各機関必要な情報を確認でき、災害時にも必要な支援を伝えることができるメリットがある。保護者がファイルを保管することから、個人情報も守られる。基本情報については相談支援事業所が記入することになっている。

(部会長)

子どもさんの情報が蓄えられ積み上げられることが大切であるという趣旨があったかと思う。保護者の立場としてはいかがか。

(部員代理)

我が子が最初に診断されたときに、サポートファイルのようなものを作り、療育機関や学校に提出したりした。共通の様式ではないので、例えば新しく療育機関を利用する際は、書き換えて活用している。どこでも使えるというメリットが分かれば勧めやすい。書いている内容は一緒でも、様式が違っていると再度情報を書き写す必要があり、市が用意するのであればフォーマットを統一できると良いのではないか。

(部会長)

必要な情報について改善できるとファイルを周知活用できるのではないか。

(部員)

始良市の教育委員会が開催している就学相談会で提出していただく生育歴の情報は、同じものであり始すくファイルの情報でカバーできる。新しく情報を記載する必要があるか、このファイルで代替できるものなのか検討することで、保護者の手間が省けるのではないか。

(部会長)

ここは就学相談時も活用できると記載があれば、使いやすいかもしれない。

(部員)

B 養護学校では使うことができそうか。

(部員)

昨年度学校を通して配布するという案があった際には対象のお子さんをピックアップして学校側にも話をした。申込を受けてチェックしながら配布することや、各担任がどのように説明するかということもあり、始良市の子どもさんのみに配布することは難しい状況があった。チラシ等で活用について説明があると配布しやすい。PTA等の場で説明できると周知に繋がっていくかと思う。

(部員)

C 養護学校ではPTA総会で保護者へ説明した。配布後に不要な方は返却してもらっており、申込不要とし受け取ってもらうほうが広がりやすかった。

(部員)

通学時はバスを利用しており保護者へ直接説明ができず、申込後は子どもに持たせるので混乱するのでは、という意見もあった。

(部員)

C 養護学校は全員配布対象としていたか。

(部員)

A町のかた全対象とした。D町の方も数名いたが、もれなく配布し綴るファイルは始良の半分ぐらいの厚みのものを使用していた。

(部員)

以前児童相談所に在籍中、相談の際に通知表等いろいろ綴っているファイルを持ってきた方がいた。すぐに情報が分かり生育歴等非常に活用できた。

(部会長)

必要性が良く分かった。こども総合療育センターへ持参する方がいるか。

(部員)

E市は「〇〇ファイル」があり以前療育センターで配布していた。今はファイルを持参される方はいない。療育センターで出した検査結果等についても綴ってくださいと伝えてはいる。検査結果等の再発行を依頼するケースが増えているので、必要性はあると思う。進学する際や年金の初診日証明など情報が必要となることがある。このファイルに通知表、支援計画等を一緒に綴るといふ保護者の認識はないかもしれない。

(部会長)

学校で配布されたものなども含め、ファイルに綴っておくと良いですよと周知徹底していくことが必要かと思う。ファイルの配布は制限せず、始良市民であれば必要な方に配布していくとよいのではないか。ファイル購入に経費を要しており、以後同じものの購入はできないとのことから、今後はフラットファイルでよいのではないか。未就学の方々については保健所の健診等にてご紹介してもらうためにチラシ等工夫していく。相談支援・療育関係においても紹介

する機会をつくっていく必要がある。周知の方法については整理ができたと思う。今後も紙媒体で準備しお配りする。養護学校もよろしいか。便利なファイルということを書いて表に貼ってもよいかもしれない。

来年はどのように活用していくということによろしいか。

(部員)

よい。

(部会長)

保護者から意見を挙げていただければ。なにか部員からアイデアがあるか。

(部員)

療育の利用状況を記載する欄はあるか。

(部員)

記載する項目がある。相談支援事業所がアセスメントの際にページ数が多く記入に時間を要し、書きにくいという意見があった。別紙で本人の現状を記入できる様式を作成し本日配布した。この用紙に記載している項目の聞き取りと、併せてファイルにある内容について情報収集していくとよいかと思う。

(部員)

ファイルを実際に使ってみると記入しにくい部分や、必要な情報を記入する欄がないことが分かった。子どもの時期の記録がなくファイルの必要性を感じることがある。児童から成人期まで情報を途切れずに書くことができると良いという意見があった。

(部員)

始すくファイルは児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所、教育委員会、医療機関、保護者すべての意見を取りまとめて作成しており、内容は充実していると思うが、ファーストアセスメントの際、ページをめくるのに時間を要し、聞き漏れを生じることがある。配布した用紙で基本的な情報が最初にあると、その後の情報を書き入れることができるのではと思い提供した。

(部会長)

実際の使いやすさを考慮したうえで、それぞれの事業所が必要と思われるものを差し込んでいくのも良いかと思う。相談支援部会にも子ども部会からの要望として依頼し、始すくファイルに活かされるとよいのではないか。部会下部組織となる3つのグループ会でも周知していくことも重要かと思う。

(事務局)

アプリについて、始すくファイルに類似したものもあるようだが、経費面から現時点での活用は難しい。意見を参考に予算の検討を行い、令和2年度中にまとめて発信していけたらと考えている。相談支援部会にも提案しながら進めていけたらと思う。始良市療育支援ガイドマップの情報はファイル作成時の情報であり、新しい情報に差し替えて使っていただけるようにしていきたい。

(部会長)

	<p>アプリ等の活用については個人情報保護の観点から、市役所情報政策課とも協議し安全な使用を念頭に検討していただきたい。</p> <p>5 その他</p> <p>(1) 第2回 子ども部会研修会（2月10日開催予定）【資料3】 （事務局）</p> <p>参加申込、交流会対象人数について報告。今回、訪問看護ステーションから令和3年4月以降の就学予定者について交流会申込あり。利用中の市外通所1事業所についても参加を快諾していただいた。</p> <p>（部員）</p> <p>引継ぎする対象者がいない場合も、交流会の時間に他機関の方々と話をする場になれば良い機会だと思う。</p> <p>（部会長）</p> <p>学校が入学後に療育利用を知るケースもあり療育と小学校を繋ぐ場として会をスタートした。この会が定着し各学校が積極的に関わっていただきたい。</p> <p>(2) 令和2年度 子ども部会活動に関するアンケート （事務局） 【アンケート提出期日 令和2年2月10日（月）】</p> <p>来年度の部会活動に関して意見等挙げていただきたい。</p> <p>(3) 研修会の案内 （部員） 【始良市子育て講演会の案内】</p> <p>2月28日（金）午後6時30分～8時 場所：始良公民館</p> <p>(4) 保育所等訪問支援グループ会について （部会長）</p> <p>市内4事業所が実施中の保育所等訪問支援のグループ会について報告を。 （部員）</p> <p>先日保育所等訪問支援の連絡会を開催。訪問先にも理解していただき、利用しやすいサービスになるようにしていきたい。グループ会は年3回実施予定。 （部会長）</p> <p>現在3つの事業が園や学校での支援に入っている。趣旨についてチラシ等同じものを使って説明すると学校等も理解しやすいのでは。教育委員会にも依頼し学校へ説明していただいているところである。ご理解をお願いしたい。</p> <p>次回子ども部会 令和2年2月10日（月）13：30～14：00 始良公民館</p>
その他特記事項	